

衆議院議員、三崎政直市長、中西建設部国府調整理事を随行者として、要望・陳情活動をおこなった。



#### 《防衛省》

防衛省では、米軍経ヶ岬通信所の設置に伴い、再編交付金、民生安定施設整備事業及び障害防止対策事業の採択をはじめ、基地交付金、調整交付金など、厳しい財政状況の中で、これらの交付金・補助金を活用し、あらゆる分野で住民福祉の向上に資する取り組みができた旨、防衛省の支援に対し感謝を伝えた。

インフラ整備が遅れている京丹後市にとって、道路改良は長年の懸案事項であり、今年度の当初予算において府道網野岩滝線（外村バイパス）の新規事業決定は、地元にとって大きな喜びであり、感謝と共に引き続きの支援をお願いした。

#### 《国会議員事務所》

衆議院議員 本田太郎  
衆議院議員 田中英之  
衆議院議員 竹中 譲  
衆議院議員 繁本 護  
参議院議員 二之湯 智  
参議院議員 西田昌司  
参議院議員 足立敏之  
参議院議員 阿達雅志



京都府選出の衆参国会議員会館を訪ね、それぞれの議員事務室で要望活動を行った。

#### 《国土交通省》

悲願であった高速道路が京丹後市につながり、観光入込客数の増加や新規企業立地など大きなストック効果が表れており延伸へ向け感謝と期待を伝えた。

今年度から本格的に事業が始まる大宮峰山道路について、国や府の出先機関が立地していることや商業施設の集積が進んでいる地域であることと機械金属企業が立地しており、地域経済に大きく作用する道路であり早期開通をお願いし、網野から兵庫県までの区間について地元希望ルート帯を踏まえ要望を伝えた。



《山陰近畿自動車道整備推進決起大会》（ホテルニューオータニ）



石破衆議院議員が会長を務める国会議員有志による山陰近畿自動車道整備推進議員連盟と西協京都府知事が会長を務める山陰近畿自動車道整備推進協議会と共催で開催され、地元選出国會議員や国土交通省幹部の出席のもと、山陰近畿自動車道の整備促進を切望する3府県の関係者が集結した。

商工団体、東京丹後人会なども参加され、地元より森本工業団地に進出予定の日本インパクト株式会社の代表取締役 金志繁実さんが意見発表を行い、高速道路延伸による効果や更なる延伸への期待などについて訴えた。

また、地元首長として、丹後・地域高規格道路推進協議会長である三崎市長が意見発表を行い、国土強靱化緊急対策の令和3年度以降の継続・拡充による予算の確保、山陰近畿自動車道の全線早期整備について強く求め、3府県の各協議会から国会議員と国土交通省へ要望書が手交され、延伸に向け、期待のもてる大会となった。